

教育委員会 9 月定例会 会議録

- 1 開催日時 令和 4 年 8 月 31 日 (水) 午後 3 時から午後 3 時10分

- 2 場 所 教育委員会室

- 3 出席委員 教 育 長 丸 山 陽 一
同職務代理者 近 藤 守
委 員 塚 田 まゆり
委 員 茅 野 理 恵

- 4 説明のために会議に出席した者
教 育 次 長 藤 澤 勝 彦
教 育 次 長 勝 野 学
総 務 課 長 北 島 克 彦
保健給食課長 丸 山 英 樹
家庭・地域学びの課長 野 池 達 朗
文化財課長 前 島 卓
学校支援官 酒 井 好 和
主 幹 兼
総務課長補佐 石 坂 陽 子

- 5 書 記 総 務 課 児 島 真 季
庶務担当主査

丸山教育長が開会を宣した。

<教育長あいさつ>

夏休み前、新型コロナウイルス感染症の第7波により、学年、学級閉鎖等が急増していて心配していたが、2学期が始まってちょうど1週間余りたち、いまだ学年・学級閉鎖が増えている状況である。感染者数が高止まりしている今の状況ではやむを得ないかとも思う。

夏休み中のトピックスを1つ紹介したい。「創造性の育成塾」をご存じか。NPO法人のネットジャーナリスト協会が主催し、文部科学省・JAXA・NHK・読売新聞が後援、協賛企業として大手企業が名を連ねており、日本の未来を担い世界に貢献できる青少年の育成を目的とした夏の合宿を行うというものである。全国から選抜された科学が好きな中学2年生を対象に、ノーベル賞受賞者をはじめ、一流の科学者による講義や実験等を通し、科学の面白さを体験しながら、創造性や自ら考える力を身に付けるという、3泊4日の合宿である。今年は16回目で、7月31日から8月3日まで、東京大学本郷キャンパスにおいて実施され、12都道府県にまたがって選ばれた中学生36名の中に長野市立裾花中学校の女子生徒2名が選抜され参加した。参加するにあたっては、選択課題の回答を行う筆記による第1次選考と、面接による第2次選考とがあり、競争率は公表されていないが、多大な応募者の中から選ばれたということである。また、創造性の育成塾では、家庭の事情や地域差によって学びの機会が奪われないよう、学びたい意欲のある子どもたちに平等にチャンスを与えたい、といったこの塾の趣旨に基づき、合宿の参加費、交通費、宿泊費、実験の費用等は協賛企業の協賛金により全て賄われるということである。いずれにしても私立中学校からの参加者が多い中、公立のしかも同じ中学校から同時に2人が選抜されるというのは、なかなかないということで、大変素晴らしいことである。参加された生徒さんには、多方面で活躍する一流の科学者に会った感想や、自分の将来についての思い等、ぜひ来月の教育委員会へ来ていただいて発表してもらいたいと考えている。

<協議事項>

協議1号「松代藩文化施設管理委員会委員の委嘱について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

前島文化財課長が説明した。

- ・新規に委嘱するのは公募委員の5名であり、全体数は男性7名、女性5名の計12名。

委員 公募委員は何か活動をされていた方なのか、また、自ら応募されたのか。

前島文化財課長

文化財ボランティアの会に所属していたり、独自に活動されていたりと様々で、それぞれ応募をいただいた。

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

<その他>

○教育委員会の主催、共催及び後援事業について（北島総務課長）

主催事業0件、共催事業0件、後援事業34件（賞状交付1件）

次回以降の日程確認（北島総務課長）

10月定例会 10月5日（水）午後3時から 教育委員会室

11月定例会 11月2日（水）午後1時から 教育委員会室

定例会後、総合教育会議を予定

丸山教育長が閉会を宣した。

令和 年 月 日

会議録署名委員

教育長

同職務代理者

教育委員

教育委員